

WiFi パケットセンサによる人流調査について

1. 調査目的

この調査では、NT 金沢への来訪者数と人流を調査し、NT 金沢の展示レイアウトや会場サイズなどの会場設計の改善することを目的とします。

2. 調査方法

この調査は、来訪者が所有するスマートフォン等が発する WiFi 情報を受信し、観測機周辺にある Wi-Fi 機能をオンにした通信機の台数や移動、滞留等を観測するものです。なおこの調査では、通信内容や所有者の名前、電話番号、メールアドレスなどの個人情報取得されることはありません。

3. 調査機関と調査場所

2024 年 6 月 22 日から 2024 年 6 月 23 日の NT 金沢開催期間を予定しています。調査期間等の変更があった場合は、ホームページ等で別途お知らせします。観測機は会場内の 10 箇所に設置し、設置場所には、次項の掲示を掲載します。

4. 観測データとその取り扱い

[1] 観測データの詳細

来訪者が所有するスマートフォン等が発する Wi-Fi 信号のうち、WiFi アクセスポイントを探索する信号(ProbeRequest パケット)の中に含まれる Information Element ブロックの情報を取得し、それを暗号化 (SHA256 ハッシュ化) 処理を行い、個人が特定できない識別情報に変換して計測します。この識別情報を用いて観測機周辺の端末の台数をカウントします。この識別情報を含む信号には、通信内容や名前、電話番号、メールアドレス等の個人情報は一切含まれておらず、記録されたデータから個人が特定されることや、行動追跡が行われることはありません。また通信内容を傍受するものではありません。

[2] 観測データの利用範囲と取扱い

1.に記載した「調査目的」以外には使用せず、観測された原データは本調査実施者以外の第三者には提供いたしません。データは統計的に処理し、結果については NT 金沢の運営計画のための基礎データとして利用する他、ホームページや論文等で公開することがあります。

[3] 観測を望まれない場合

この調査では、スマートフォン等の WiFi 信号を自動的に計測します。本調査により個人情報の取得や通信内容の傍受が行われることはありませんが、もし本調査による計測を避けられたい場合は、お持ちの機器の Wi-Fi 機能をオフにしてください。WiFi 機能をオフにすることで、その機器の情報は観測されません。

5. 本調査に関する問い合わせ先

秋田純一（金沢大学 融合研究域 融合科学系 教授）076-234-4864 / akita@ifdl.jp

WiFi パケットセンサによる 来場者数・人流調査実施中

NT 金沢の展示レイアウトや会場サイズなどの会場設計の改善することを目的として、スマートフォン等の WiFi のアクセスポイント接続情報を用いた来訪者数と人流を調査しています(通信内容や個人を特定できる情報は取得していません)。詳細は下記の NT 金沢の Web ページ内の「来場者数・人流調査について」をご覧ください。

https://wiki.nicotech.jp/nico_tech/?NT%E9%87%91%E6%B2%A22024



スマートフォン等をご使用で計測を望まれない場合は、
機器の WiFi 設定から WiFi 機能をオフにしてください。

お問い合わせ先:

秋田純一(金沢大学 融合研究域 融合科学系 教授)076-234-4864 / akita@ifdl.jp